

四国の  
「地域循環共生圏」を  
創造する！

# LS四国

ローカル エス・ディー・ジーズ しこく  
(Local SDGs Shikoku)



四国の自然資本、豊かな自然環境を保全しながら、地域循環で活性化する四国の未来を創造することをイメージして、生物多様性折り紙を使った四国地図を使っています。

環境省中国四国地方環境事務所四国事務所  
四国環境パートナーシップオフィス（四国EPO）

# 第五次環境基本計画の基本的方向性

目指すべき社会の姿

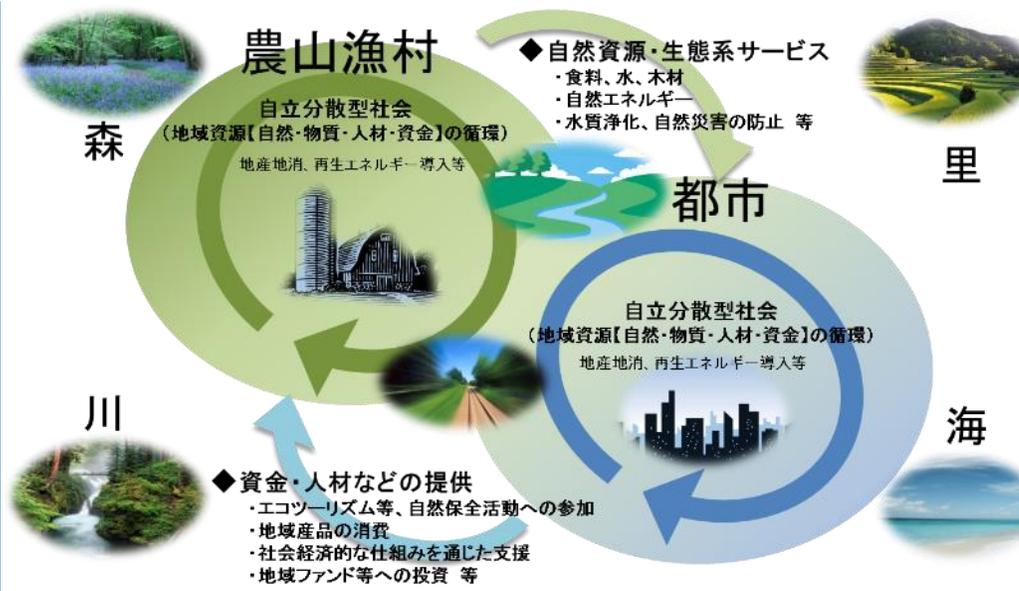
1. 「**地域循環共生圏**」の創造。
  - ※ 各地域がその特性を活かした強みを発揮
  - 地域資源を活かし、**自立・分散型の社会**を形成
  - 地域の特性に応じて補完し、**支え合う**
2. 「**世界の範となる日本**」の確立。
  - ※ ① **公害を克服**してきた歴史
  - ② 優れた**環境技術**
  - ③ 「もったいない」など**循環**の精神や自然と**共生**する伝統を有する我が国だからこそできることがある。
3. これらを通じた、持続可能な循環共生型の社会（「**環境・生命文明社会**」）の実現。

- ✓あらゆる観点からイノベーションを創出
- ✓幅広いパートナーシップを充実・強化

↓

**生活の質を  
向上する  
「新しい成長」  
を目指す**

地域循環共生圏



# 「地域循環共生圏」の概念

● **人間** =  
細胞・組織が  
自立・分散して機能



● **SDGs** =  
No one will be left behind.  
誰も取り残さない（あらゆる  
個人が活躍）



資料：国連広報センター

● **地域循環共生圏** =  
資源を循環利用して持続する「自立」  
した地域が、相互に連携し機能する。



地域の特性、地域資源の性質に応じ、  
**最適な規模で地域資源が循環**する。

- ▶ 狭い地域での循環に適した資源  
⇒ コミュニティや自治体レベルの小さな領域で循環
- ▶ 広い地域での循環に適した資源  
⇒ 河川流域、都道府県、国など地域を越えたより  
広い領域での循環

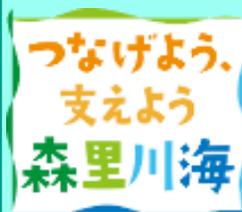
# SDGsと地域循環共生圏と森里川海プロジェクト

地域循環共生圏とは“ローカルSDGs”

持続可能な循環共生型の社会



**地域循環共生圏**  
= **地域のSDGs**  
: SDGsを地域で実践するための**ビジョン**



**森里川海プロジェクト**  
= **暮らしのSDGs**  
: 一人一人、一社一社がSDGsを取り入れる**アクション**

世界のSDGs達成も私たちの地域から、暮らしから

**イノベーション**

- ①経済社会システム
- ②ライフスタイル
- ③技術

**社会変革**

**パートナーシップ**

国民、NPO・NGO、  
企業、金融機関、地方自治体、各府省、学校…

**地域ニーズ**

防災減災、高齢化対応…

**地域資源**

地域の再エネ、豊かな自然環境…

従来の大量生産・大量消費型の経済システム

出典：中井統括官  
2020年4月25日社  
叢学会 関東定例  
研究会発表資料

# 地域循環共生圏を支える「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト



森里川海プロジェクト = 生活者目線で地域循環共生圏を広げる運動  
つまり、「暮らしのSDGs」=一人一人、一社一社のライフスタイルシフトが基盤



## 私たちの暮らしを支える森里川海



人口減少、高齢化、過疎化、気候変動、過去の乱開発、資源の海外依存、木材利用低下など、様々な要因により、我が国の自然環境は荒廃し、国民の暮らしにも影響。

守る 支える 活用する

自然の恵みを引き出し、  
経済性を伴ってまわる仕組みづくりと  
それを支えるライフスタイルへの変革

## プロジェクトの目標

**森里川海を豊かに保ち、その恵みを引き出します。**

森里川海が本来持つ力を再生し、恵み（清浄な空気、豊かな水、食料・資材等の恵みを供給する力や自然災害へのしなやかな対応力、再生可能エネルギー等）を引き出すことで、森里川海とその恵みが循環する社会をつくります。

**一人一人、一社一社が、森里川海の恵みを支える社会をつくります。**

私たちの暮らしは森里川海の恵みに支えられているだけでなく、日々の暮らし方（消費行動や休暇の過ごし方など）を変えることによって、私たちが森里川海を支えることができます。一人一人がそれを意識して暮らす、いわば人と自然、地方と都市が共生する社会への変革を図ります。



←「森里川海大好き」  
読本作成・普及

ライフスタイルシフトへの共感を増やすイベントを開催→



- ホームページに団体名を掲載
- シンボルマークを使用（要届出）
- 活動計画・報告をホームページに掲載

<http://www.env.go.jp/nature/morisatokawaumi/>



出典：中井統括官  
2020年4月25日社  
叢学会 関東定例  
研究会発表資料



# IS四国 準備段階これまでの取組①

2019年



2月（徳島県、約30名）  
地域の特徴を活かした持続可能な商品開発  
に向けたワークショップ



4月（四国4県）  
事業開始準備：4県の協働団体との  
協働体制の確立に向けた事前説明



# IS四国 準備段階これまでの取組②



## 2019年



5～7月情報収集、ヒアリング  
(四国4県20カ所)

協働団体との打ち合わせにより20カ所のヒアリング先を選定、訪問による情報収集

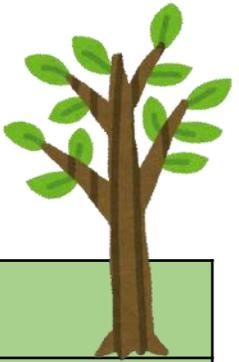


8月(香川県、約80名)

第1回四国地域ブロック会議設立準備会議  
(ESG金融高松キャラバンとの連携開催)



# IS四国 準備段階これまでの取組③



## 2019年



11月（高知県、約30名）

**持続可能な商品開発のための研修**

ものづくり、ことづくりに焦点をあてた関係者共有の場づくり、SDGs実施指針パブリックコメント勉強会同時開催



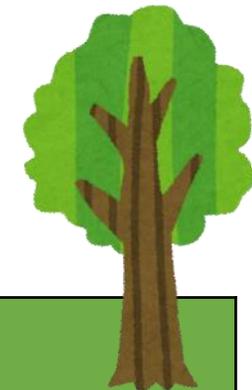
12月（愛媛県、約100名）

**地域循環共生圏構築にむけた地域フォーラム**

脱炭素化・SDGs構想との連関による地域循環共生圏全体構想の共有、愛媛県中小企業家同友会共催、四国内同友会の後援他、経済界との連携



# IS四国 準備段階これまでの取組④



2020年

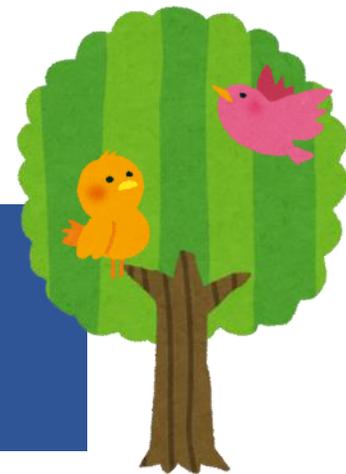


1月（徳島県、約30名）  
第2回四国地域ブロック会議設立準備会議  
四国財務局の広報支援  
阿波銀行SDGs私募債等取組紹介



2月（愛媛県、約50名）  
SDGsフェス in 西条  
森里川海・流域連携ミーティング

準備段階→設立へ



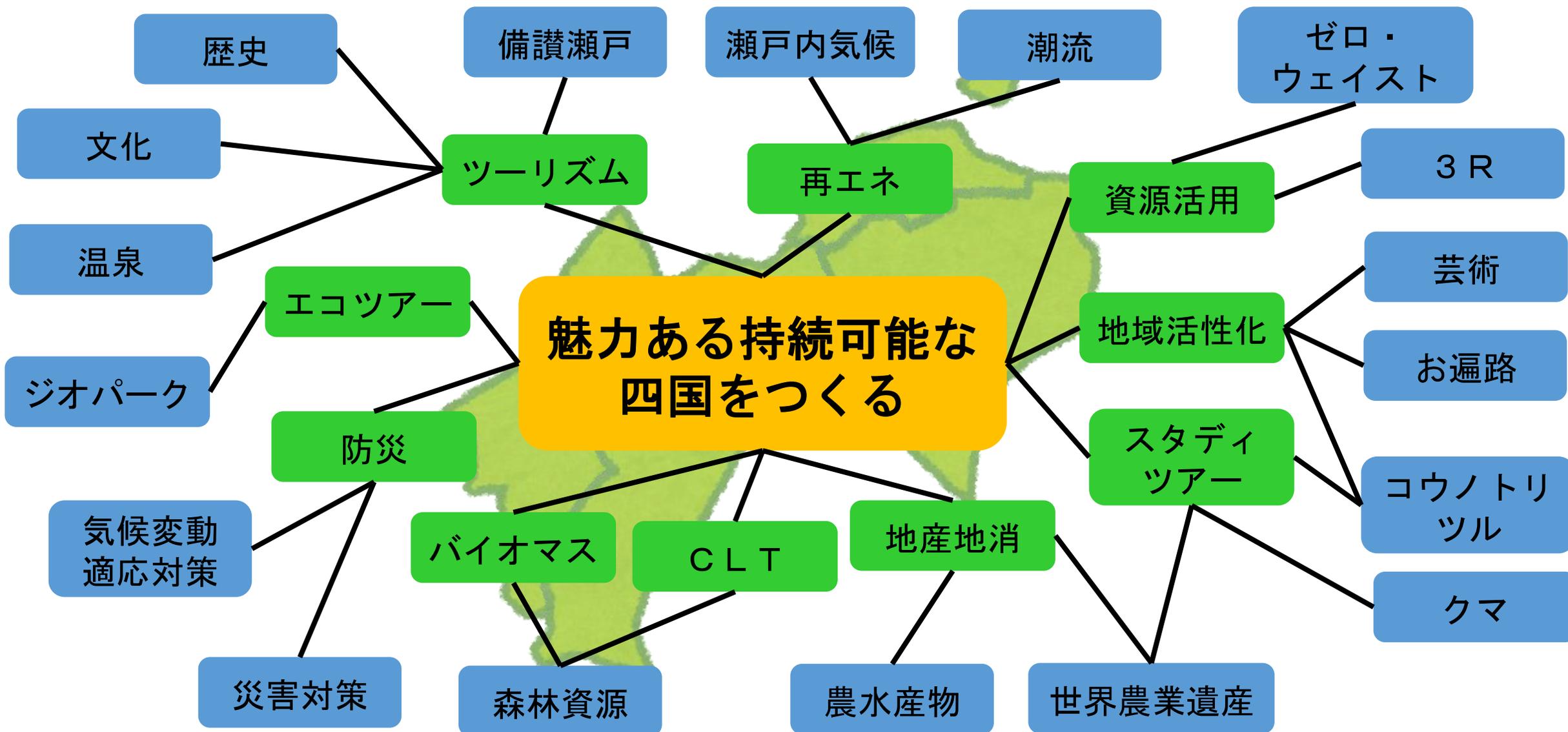
本格始動！



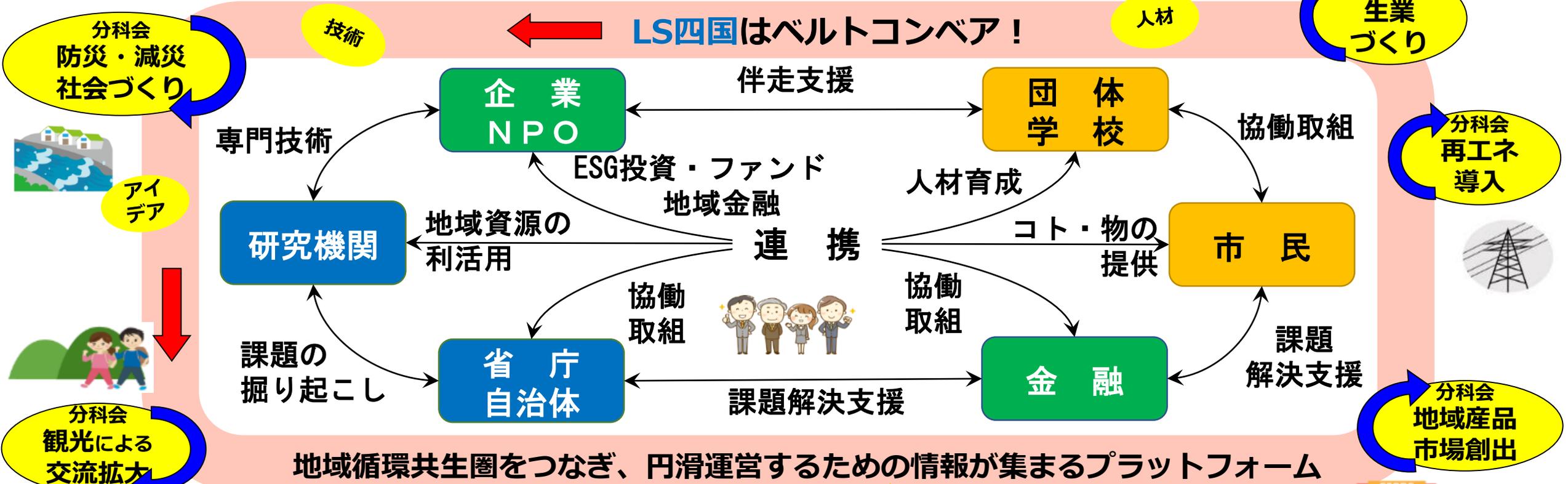
# LS四国 設立趣旨

- 環境省は、環境・経済・社会の課題の同時解決と地域資源を活かし、持続的に循環させることで、農山漁村も都市も持続可能な社会を実現するための新しい概念として、**「地域循環共生圏（ローカルSDGs）」**を提唱。
- 環境省四国事務所、四国EPOでは、持続可能な四国の実現に向けて、2018年度から、四国内の先進事例の情報収集や、会議等での意見交換の場を設置。
- ローカルSDGsの達成に向けた**「魅力ある持続可能な四国をつくることを目的とした「ローカルSDGs四国（LS四国）」**を立ち上げ、企業、金融機関、NPO等活動団体、有識者、行政等が密接に連携できる場づくりを行う。

# IS四国 四国にある地域循環共生圏のタネ



# LS四国 目指す場づくりのイメージ図



分科会  
防災・減災  
社会づくり

アイデア



分科会  
観光による  
交流拡大

分科会  
生業  
づくり

分科会  
再エネ  
導入



分科会  
地域産品  
市場創出



**地域課題**  
人口減少 高齢化 過疎化 雇用創出  
コミュニティの消失 産業創出 ...

**環境課題**  
脱炭素社会 (再エネ) 異常気象  
災害対応 耕作放棄地 獣害 ...

課題解決

魅力ある持続可能な四国  
(ローカルSDGsの実現)  
環境・経済・社会の両立



# 4 四国 組織・運営体制（案）①

## ●設立

令和2年度中を予定

## ●会員

本会の趣旨に賛同し、本規約を遵守し活動を積極的に行う団体及び個人

## ●会員登録のメリット

- ①協業・協働に向けたパートナーの発掘・マッチング
- ②メルマガ配信、HPへの情報掲載
- ③勉強会・交流会等への参加
- ④プロジェクト提案及び分科会への参加
- ⑤会員名簿への記載・公表（希望者のみ）

## ●会費

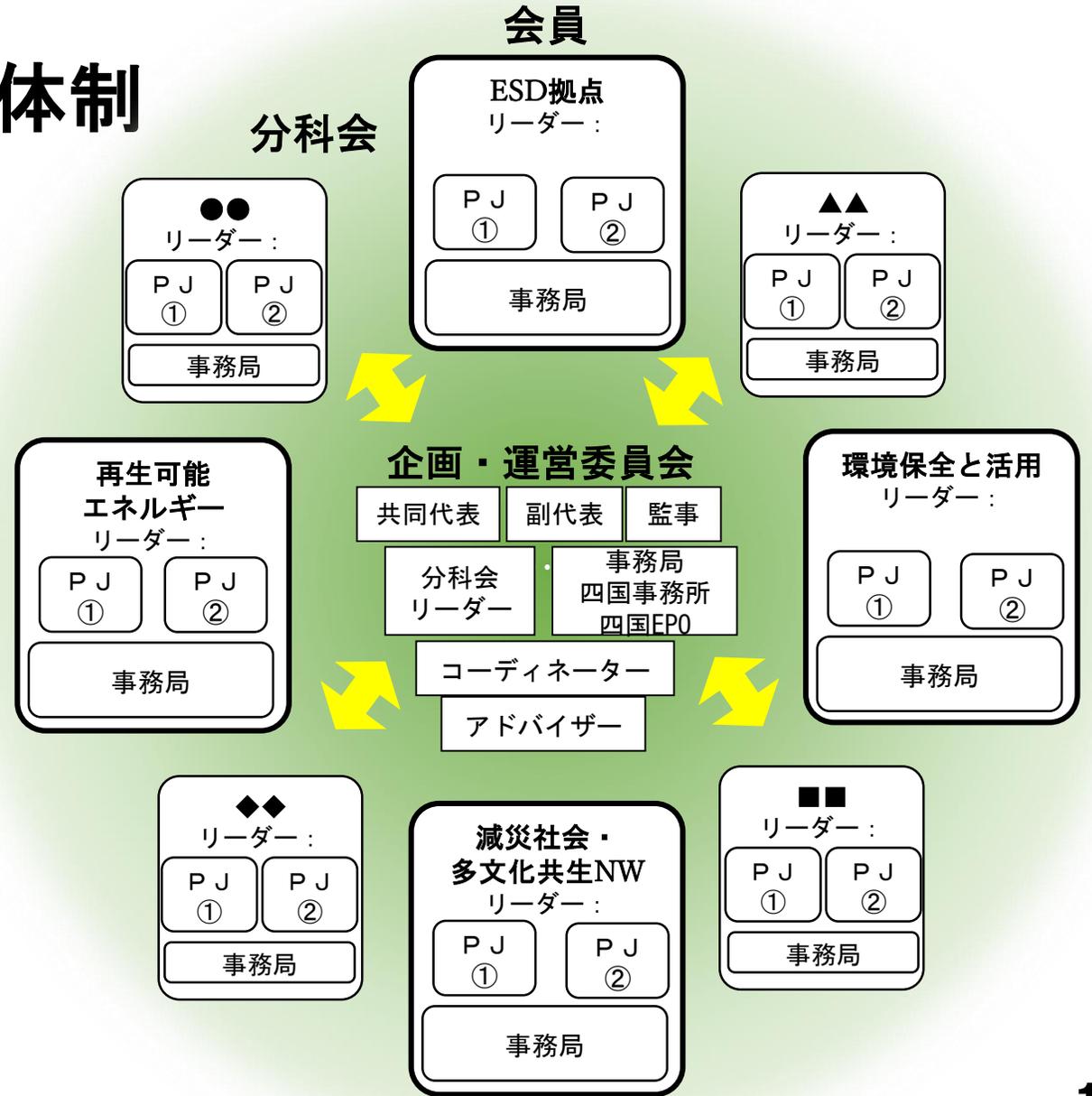
当面の間、無料

# 四国組織・運営体制（案）②

## ●分科会

- 分科会活動を通して、持続可能な四国の実現を目指す。
- 分科会の中で、テーマに沿ったさまざまなアイデアを、プロジェクト（以下PJ）として実施する。
- 会員からの提案があった場合は、企画・運営委員会で審査、承認する。
- 分科会の運営は、各分科会で規定を定め、運用する。
- 企画・運営委員会は、分科会運営を支援する。

## ●運営体制





# 四国 立ち上げに向けた今年度の予定

時期	内容
9月23日	情報交換会の開催
11月12日	ローカルSDGs四国設立原案の策定及び協議会の開催
12月18日	ローカルSDGs四国設立原案の打ち合わせ会議の開催
2月17日	<b>【ローカルSDGs四国立ち上げ】</b> ローカルSDGs四国キックオフの開催（メイン会場：香川）
2月（予定）	ローカルSDGs四国の発展に向けた会議の開催



# LS四国 来年度以降の活動予定（案）

企画	内容
フォーラムの開催	LS四国や分科会活動の発信
勉強会・交流会の開催	他事例や助成金情報等の勉強会、交流会等の開催
分科会活動支援	分科会新設の告知、分科会広報、会員への紹介・マッチング
メルマガ・SNSでの情報発信	助成金情報等活動支援に関する情報、分科会活動報告、その他SDGs関連情報の発信
ホームページの運用	イベント等告知、LS四国・分科会活動報告、マッチングアプリでのマッチングの促進
年次会合	活動報告、収支報告

※太文字の内容を、2021年度実施予定